

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 29 年 4 月 12 日
中間貯蔵・環境安全事業株式会社
中間貯蔵管理センター 所長 鏑木 儀郎

1 調達内容

- (1) 件名 中間貯蔵管理センター 4 階 新輸送監視室パーテーション整備等工事
- (2) 仕様等 発注説明書による
- (3) 契約期間 平成 29 年 5 月（契約日）から平成 29 年 6 月 9 日
- (4) 工期 平成 29 年 6 月 9 日まで（完成図書を含む）
- (5) 納品場所 発注説明書による
- (6) 入札方法 入札金額は、業務に要する一切の費用を含めた額とする。落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の 8 パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は入札書に単価を記載する際は、見積もった契約金額の 108 分の 100 に相当する金額を記載すること。
- (7) その他 本業務は競争参加資格を確認のうえ、入札の参加者を選定し発注するものである。

2 競争参加資格

競争参加資格確認申請書の提出期限(平成 29 年 4 月 19 日)において次の条件を全て満たしている者であること。

- (1) 予算決算及び会計令第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。
- (2) 経営状態が著しく不健全であると認められる者でないこと。
- (3) 営業に関し法律上必要とする資格を有しない者でないこと。
- (4) 競争参加資格確認申請書及びそれらの附属書類又は資格審査申請用データ中の重要な事項について虚偽の記載をし又は重要な事実について記載をしなかった者でないこと。
- (5) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立がなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立がなされている者でないこと。
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条に規定する暴力団又は暴力団員と関係がないこと。
- (7) 競争参加資格確認申請書の提出期限の日から入札執行の時までに、中間貯蔵・環境安全事業株式会社から、指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (8) 平成 29・30 年度環境省所管建設工事及び測量建設コンサルタント等の競争契約の入札参加資格（建設工事「展示・内装仕上工事」）において東北地域の参加資格を有する者であること。

- (9) 福島県内に本支店または営業所を有する者であること。
- (10) 仕様書に指示された要件等を満たすことができること。

3 発注手続等

- (1) 担当部課
〒970-8026 福島県いわき市平字大町 7-1 平セントラルビル 4F
中間貯蔵・環境安全事業株式会社 中間貯蔵管理センター 総務課
TEL 0246-23-8900 (担当：安納、上田)
FAX 0246-23-8916
- (2) 発注説明書の入手方法
中間貯蔵・環境安全事業株式会社ホームページよりダウンロード
http://www.jesconet.co.jp/bid_contract/bid/index.html
※当社では発注説明書の交付はしないので注意すること。
ダウンロード期間
平成 29 年 4 月 12 日(水)～平成 29 年 4 月 18 日(火)
- (3) 競争参加資格確認申請書の提出期間、場所及び方法
提出期間 平成 29 年 4 月 12 日(水)～平成 29 年 4 月 19 日(水)16 時
提出場所 上記(1)に同じ。
提出方法 持参又は送付すること。(提出期限必着)
郵送する場合は、書留郵便等の配達記録が残る方法に限る。
- (4) 競争参加資格確認結果の通知予定日及び方法
通知予定日 平成 29 年 4 月 21 日(金)
通知方法 通知書を FAX 及び郵送する。
- (5) 入札の日時、場所及び提出方法
日 時 平成 29 年 5 月 8 日(月)13 時 30 分
場 所 福島県いわき市平字大町 7-1 平セントラルビル 4F
中間貯蔵・環境安全事業株式会社 中間貯蔵管理センター
提出方法 入札書は持参すること。

4 その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金 免除
- (3) 契約保証金 免除
(公共工事履行保証証券による、請負金額の 1 / 10 以上)
- (4) 入札の実施 競争参加資格者により入札を行う。
- (5) 落札者の決定方法
1) 中間貯蔵・環境安全事業株式会社契約細則第 8 条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札を行った者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低価格をもって入札をした者を落札者とするところがある。

- 2) 落札者となるべき者の入札価格が予算決算及び会計令第 85 条に基づく調査基準価格を下回る場合は、予算決算及び会計令第 85 条の調査（低入札価格調査）を行うものとする。
- 3) 調査基準価格を下回った場合の措置
調査基準価格を下回って入札が行われた場合は、入札を「保留」とし、契約の内容が履行されないおそれがあると認めるか否かについて、落札者となるべき者から事情聴取、関係機関の意見照会等の調査を行い、落札者の決定をする。この調査期間に伴う当該業務の履行期間の延長は行わない。
- (6) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、競争参加資格確認申請書等に虚偽の記載をした者が行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- (7) 手続における交渉の有無 無
- (8) 契約書作成の要否 要
- (9) 関連情報を入手するための照会窓口 上記 3 (1) に同じ。
- (10) 詳細は発注説明書による。